

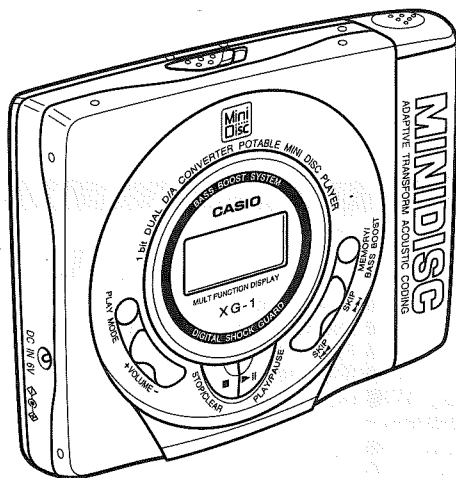
CASIO

P

ポータブルミニディスクプレーヤー

XG-1

取扱説明書



このたびは、ポータブルミニディスクプレーヤーXG-1をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機の機能及び性能を十分にご理解いただき、末永く愛用していただくためにもこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお取扱いただきますようお願い申し上げます。

※この取扱説明書は、一度お読みになった後も大切に保管しておいてください。

次の付属品がそろっていることを確認してください。

- 光るリモコン (ステレオヘッドホン付) (1)
- ACアダプター AD-L60035A (1)
- 充電式ニッケル水素蓄電池 NP-H3A13 (1)

定 格

型式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式 (半導体レーザー)
サンプリング周波数	44.1 kHz
音声圧縮方式	ATRAC 方式 (Adaptive Transform Acoustic Coding)
チャンネル数	2 チャンネル
周波数特性	20 Hz~20,000 Hz (±3dB)
ワウフラッター	測定限界 (±0.001% W.PEAK) 以下
入/出力端子	リモコン/ヘッドホン端子
実用最大出力	5 mW + 5 mW (16 Ω 負荷)

電 源

DC IN 端子 (6V)
：付属 AC アダプター AD-L60035A (100V AC 50/60 Hz)

DC 1.5V：市販 3 形アルカリ乾電池 (LR-6) × 1
DC 1.2V：付属専用充電式ニッケル水素蓄電池 (NP-H3A13) × 1 (充電時間、約 8 時間)

電池使用時間

付属充電式ニッケル水素蓄電池 (NP-H3A13) × 1 約 7 時間
市販 3 形アルカリ乾電池 (LR-6) × 1 約 9 時間
・VOL (21) の設定時 (16 Ω 負荷)。
・周囲温度 25℃ にて充電/連続使用したときの標準値で、耐振モードレベル SP-1 の時。
・乾電池の場合はメーカーや種類、使用環境、温度によって、多少使用時間が異なります。

外形寸法 (突起物、含まず) 幅 107 × 高さ 24.5 × 奥行 82 (mm)
質量 (重量) 約 170g 付属充電電池含む
..... 約 145g 付属充電電池含まず

・これらの定格およびデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

この製品は、ドルビーラボラトリーズライセンスニングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

はじめに

- ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書は、お読みになった後も大切に保管してください。
- 本機付属の AC アダプター (AD-L60035A) を外国では絶対に使用しないでください。
This unit is designed for use in Japan only. Never use the attached AC adaptor (AD-L60035A) abroad.

安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



危険 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。



注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。
(左の例は感電注意)



⊗ 記号は「してはいけないこと」を意味しています。
(左の例は分解禁止)



●記号は「しなければならないこと」を意味しています。
(左の例は電源プラグをコンセントから抜け)

■ 本機取扱上の注意事項

警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするときは、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず AC アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認してから販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに修理をご依頼ください。

- 万一内部に水などが入った場合は、まず本機の電源スイッチを切り、ACアダプターのプラグをコンセントから抜いて販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 万一、本機の内部に異物が入った場合は、まず本機の電源スイッチを切り、ACアダプターのプラグをコンセントから抜いて販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電源コードが傷んだら (芯線の露出、断線など) 販売店またはカシオテクノ・サービスステーションで新しい AC アダプターをお買い求めてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電池は幼児の手の届かないところへおいてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

- 電源プラグの刃および刃の付近に埃や金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグをコンセントから抜け



強制

⚠ 警告

- 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水場での使用禁止

- 本機を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

- 充電するときは、付属のACアダプターをお使いください。指定以外のACアダプターを使用すると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となります。



強制

- 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 本機を使用できるのは日本国内のみです。
This unit can not be used in foreign countries as designed for JAPAN only.

- 本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



禁止

- 本機のディスク挿入口などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり加熱したり、引張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

- 自動車に乗りながら、また、自転車、オートバイなどの運転中は絶対にヘッドホンを使用しないでください。交通事故の原因となります。

- 本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



水の進入禁止

- 歩行中に本機を聞く場合は、特に踏切や交差点などでは周囲の交通に十分注意してください。交通事故などの原因となります。



注意

⚠ 注意

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。



禁止

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 指定以外の電池は使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 充電式電池は専用（付属）のACアダプターで充電してください。専用以外のものを使用すると破裂、液もれの原因となります。

- 電池を入れるときは、極性表示（プラス ⊕ とマイナス ⊖ の向き）に注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



強制

⚠ 注意

- 旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず、ACアダプターのプラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜く

- お手入れの際は、安全のためACアダプターのプラグをコンセントから抜いて行なってください。

- 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス端子 ⊕ とマイナス端子 ⊖ の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

- 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。



禁止

- ACアダプターは、布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。

- 本機には、付属のACアダプターをご使用ください。それ以外のものを使用すると火災の原因となることがあります。

- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり埃が付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると、感電することがあります。



強制

- 長期間（一週間以上）使用しないときは、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

- ぬれた手で、コンセントに差し込んであるACアダプターに触れないでください。感電の原因となることがあります。



ぬれた手禁止

- 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事にコンセントの交換を依頼してください。



禁止

- ACアダプターのプラグをコンセントから抜くときは、必ずACアダプターの本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷ついたり切れたりして、火災、感電の原因となることがあります。

- お子様がディスク挿入口に、手を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。



指を挟まれないよう注意

- ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

- レーザー光源をのぞき込まないでください。レーザー光が目にと当たると視力障害を起すことがあります。



禁止

- 包装材の発泡スチロールのクッション、パッドあるいはミラマットなどを保管する場合は、火気の近くに置かないでください。引火して火災の原因となることがあります。

- プラスチック製の袋は幼児の手の届かないところへしまっておいてください。頭から被ったり、顔を覆ったりすると窒息する恐れがあります。

■ 充電式ニッケル水素蓄電池の取扱上の注意事項

- 充電式ニッケル水素蓄電池をご使用の際は、次のことを必ず守ってください。

⚠ 危険

- 電池の充電は当社指定の充電器を使用するか、当社指定の充電条件を守ってください。
他の条件で充電しますと過大電流で充電されたり、充電制御できなかつたりして、電池を漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- 電池を火の中に投入したり、加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、安全機構を損傷したり、発生したガスに引火したりして、電池を破裂、発火させる原因となります。
- 電池に直接ハンダ付けしないでください。熱で絶縁物が溶けたり、安全機構を損傷したりして、電池を漏液、破裂、発火させる原因となります。
- 電池を分解しないでください。電池の内部や外部でショート状態になったり、電池の内部で異常反応したりして、電池を発熱、破裂、発火させる原因となります。
- 電池を改造しないでください。内部の安全機構が損傷すると過大電流で充電されたり、充電制御できなかつたりして、電池を漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- 電池の ⊕ 端子部を変形させないでください。⊕ 端子部内部の安全機構が損傷して正常に作動しなくなり、電池を漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- 電池から漏れたアルカリ液が目に入ったときは失明の原因となりますので、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。

⚠ 警告

- 充電の際に所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。過度に充電されたりして、電池を漏液、発熱させる原因となります。
- 電池が漏液したり、変色・変形、その他今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。電池を発熱、破裂、発火させる原因になるおそれがあります。
- 電池から漏れたアルカリ液が皮膚に付着した場合には、皮膚傷害の原因となりますので直ちに水道水などのきれいな水で充分洗い流してください。
- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。万一、電池を飲み込んだ場合はすぐに医師と相談してください。
- 電池の ⊕ と ⊖ を逆にして使用しないでください。充電時に逆充電され内部で異常反応が起きたりして、電池を漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- 電池の ⊕ と ⊖ を針金などで接続したり、電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に携帯したり、保管しないでください。電池がショートして過大電流が流れ、電池を発熱、破裂、発火させる原因となります。また、金属が発熱する原因となります。
- 電池の外装チューブを剥がしたり、キズをつけないでください。電池がショート状態になり易く、電池を発熱、破裂、発火させる原因となります。

⚠ 注意

- この電池の使用、充電温度範囲は次のとおりです。この温度範囲以外では電池の性能や寿命を低下させたり、電池を漏液、発熱させる原因となるおそれがあります。
放電（機器使用時）：－20～60℃ 充電：0℃～45℃
- 電池を直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用・放置しないでください。電池が漏液する原因になるおそれや電池の性能や寿命を低下させることがあります。
- 電池を冷えたまま（0℃以下）や、寒い戸外（0℃以下）で充電しないでください。電池が漏液する原因になるおそれや電池の性能や寿命を低下させることがあります。
- 電池を小児がご使用の場合は、保護者の方が取扱説明書の内容を充分にお教えください。また、使用の途中でも、取扱説明書の方法で使用されているかどうかご注意ください。
- 電池に強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないこと。電池を漏液、発熱、破裂、発火させる原因になるおそれがあります。
- 電池や機器を長期間使用しない場合には、機器から電池を取り出し、－20～＋30℃の湿気の少ない場所に保管してください。電池を漏液させる原因になるおそれがあります。
- 電池を水や海水などにつけたり、ぬらさないでください。電池を発熱させる原因になるおそれがあります。また、電池がサビることがあります。
- 電池をご使用の前に必ず取扱説明書または注意書きをお読みください。また、お読み頂いた後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

愛情点検



長年ご使用のオーディオ機器の点検を！

こんな症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある。

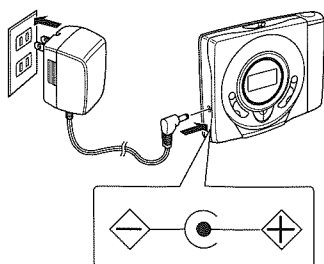
故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜き必ず販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに点検をご依頼ください。
なお、点検、修理に要する費用は、販売店またはカシオテクノ・サービスステーションなどにご相談ください。

あらかじめご承知いただきたいこと

- 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万一ご不明な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、予告なく変更することがあります。

電源について

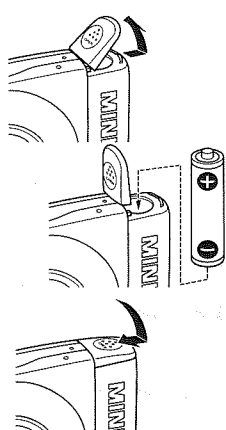
1. 家庭用 AC 電源で使用する



- ・ AC アダプターのプラグを本体の DC IN 6V 端子に、AC アダプターを家庭用のコンセントに接続します。
- ・ 付属の AC アダプター (AD-L60035A) 以外は絶対に使用しないでください。
- ・ AC アダプターを使用しないときは、コンセントから AC アダプターを抜いてください。

2. 市販のアルカリ乾電池で使用する

・ 市販の単 3 形アルカリ乾電池 (LR6) をご使用ください。常温で約 9 時間再生できます。



- ① 電池ケースのフタを開けます。
- ② ⊕ ⊖ の向きを正しく、電池を入れます。
- ③ 電池ケースのフタを確実に閉めます。

- ・ 電池の容量が少なくなると、ディスプレイの減電圧警告表示 (⚡) が点滅します。新しい電池と交換してください。
- ・ 長期間 (一週間以上) 本機を使用しないときは、電池を取り出してください。

3. 充電式ニッケル水素蓄電池の充電 (NP-H3A13)

・ 2. の要領でニッケル水素蓄電池を入れます (以下充電電池という)。



スクロール表示

・ 本機に AC アダプターが接続されている状態かつ MD ドアが確実に閉まっている時に、本体の STOP/CLEAR キーを 2 秒以上押し、ディスプレイに "CHG" (CHARGE= 充電) がスクロール表示され、充電中であることを示します。

・ 充電は以下のときに解除されます。

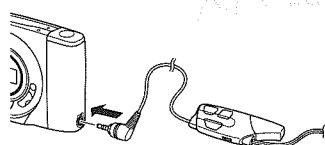
- ① 充電電池 (充電式ニッケル水素蓄電池) が抜かれたとき
- ② STOP/CLEAR ボタンが押されたとき
- ③ AC アダプターが抜かれたとき
- ④ 充電時間が 8 時間を経過したとき

充電電池使用上のご注意

- ① 専用の充電電池以外のものは使わないでください。故障の原因になります。
- ② 購入時の充電電池は完全に充電されていません。初めに充電してから使用してください。
- ③ 購入時や長期間使用しなかった時は、充電しても容量が少ない場合 (再生時間が短い) があります。その場合は、使用→充電を数回繰り返すと容量は回復します。
- ④ 長期間 (一週間以上) 本機を使用しないときは、充電電池を取り出してください。
- ⑤ 長期にわたって使用しない場合は、性能の劣化を防ぐため、最低 1 年に 1 回程度の充電をおこなってください。
- ⑥ 充電電池は約 500 回充電することができます。
- ⑦ 電池の持続時間を十分に活かすために、減電圧警告表示 (⚡) が点滅してから充電してください。
- ⑧ 充電しても使用時間が短くなったり、すぐに減電圧警告表示 (⚡) が点滅する時は、充電電池の寿命が考えられますので、新しい充電電池と交換してください。(充電式ニッケル水素蓄電池= NP-H3A13)
- ⑨ 充電後オフの状態から、再度充電モードに入ることができますが、寿命が短くなりますので、8 時間以上の充電は避けてください。
- ⑩ 充電中や、使用後に充電電池が熱をもつ場合がありますが、異常ではありません。

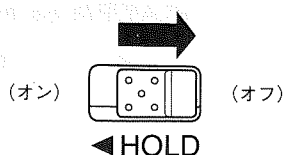
再生の準備

1. ヘッドホンを接続する



- ・ 付属のヘッドホンを図のように接続します。
- ・ ヘッドホンを本機に接続するときや本機から抜くときは、必ず本機の電源を切ってから行ってください。

2. HOLD スイッチをオフにする

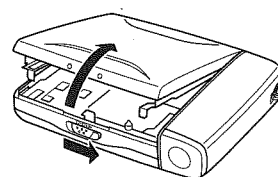


★ホールド (HOLD) スイッチについて

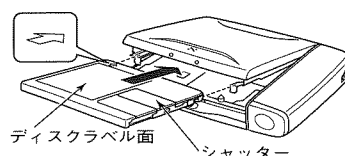
ホールドスイッチとは、誤って操作ボタンが押されても受けつけないようにする機能のスイッチです。

HOLD スイッチを「オン」にすることで、リモコンおよび OPEN つまみ以外のボタン操作が働かなくなります。これにより、不意の誤動作を防ぐことができます。歩行中や電車の中などご利用になると便利です。また、使用していないときに電源が入り、電池が消耗することも防ぎます。

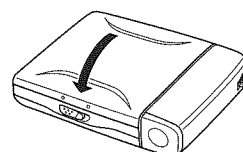
3. 録音済み MD を入れる



- ① OPEN つまみをスライドして、MD ドアを開け、指でドアを軽く持ち上げます。



- ② ディスクラベル面を上にして、MD をガイドに沿って奥まで挿入します。



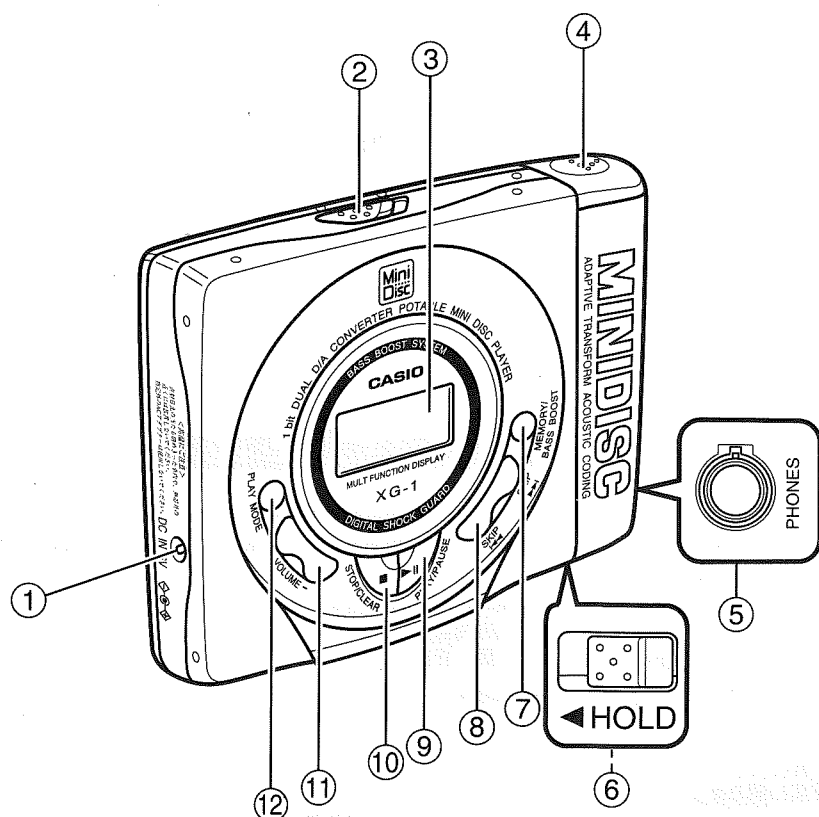
- ③ MD ドアを閉めます。

4. MD の取り出し方

再生を終了して MD を取り出すには、OPEN つまみをスライドして MD ドアを開け、指でドアを軽く持ち上げ MD を引き出します。

各部の名称

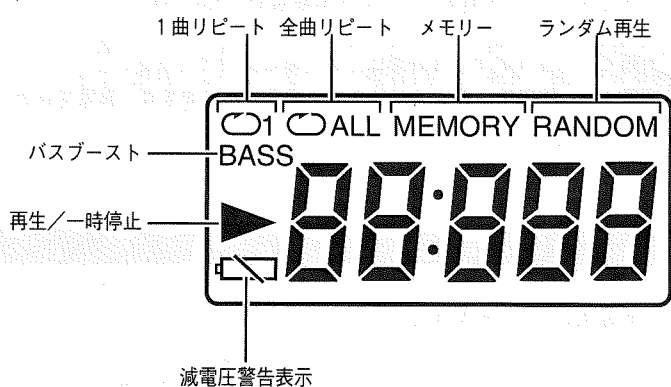
本体



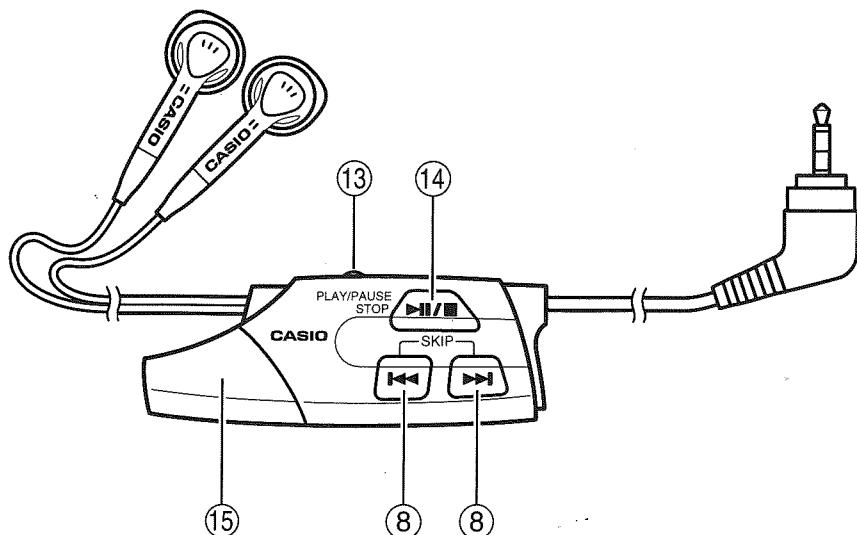
本体

- ① DC IN 6V端子
- ② OPENつまみ (MDドア用)
- ③ ディスプレイ
- ④ 電池ケースのフタ
- ⑤ PHONES (ヘッドホン) 端子
- ⑥ HOLDスイッチ
- ⑦ MEMORY/BASS BOOSTボタン
- ⑧ SKIP (送り) ボタン
- ⑧ SKIP (戻し) ボタン
- ⑨ PLAY/PAUSE ボタン
- ⑩ STOP/CLEAR ボタン
- ⑪ VOLUME ボタン
- ⑫ PLAY MODE ボタン

ディスプレイ



光るリモコン (ステレオヘッドホン付)

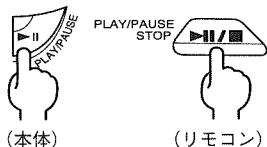


リモコン

- ⑧ SKIP (送り) ボタン
- ⑧ SKIP (戻し) ボタン
- ⑬ VOLUME ダイヤル
- ⑭ PLAY/PAUSE ボタン
- ⑭ STOP ボタン
- ⑮ ライトカバー (携帯電話着信ランプ)

基本操作

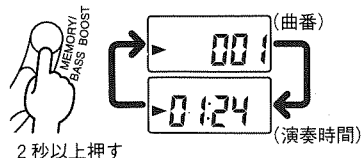
■ 通常の再生



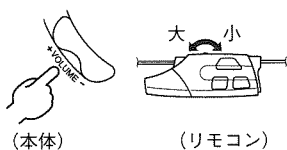
1. 再生するには、PLAY/PAUSE ボタン (リモコンの場合は、PLAY/PAUSE, STOP ボタン) を軽く押します。電源が入り、TOC (ディスクの情報) を読みとった直後、1 曲目から再生を始めます。



TOC読み取り中は図のようなディスプレイが表示されます。



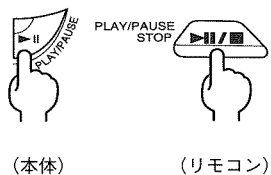
- MEMORY/BASS BOOST ボタンを 2 秒以上押し続けると、押すごとに再生中の曲番号と演奏時間を交互に表示します。



2. 音量を調節します。

音量のレベルが表示されます (0 から 31 まで)

- 本体の音量ボタンとリモコンの音量ダイヤルを併せて調節します。
- 音量の調節は、前もって最小にしておき、徐々に大きくしてゆくことをお勧めします。



3. 一時停止させる

PLAY/PAUSE ボタン (リモコンの場合は、PLAY/PAUSE, STOP ボタン) を軽く押します。

ディスプレイの▶ が点滅に変わり、PAUSE (一時停止) 状態であることを示します。

- もう一度 PLAY/PAUSE ボタン (リモコンの場合は、PLAY/PAUSE, STOP ボタン) を軽く押すと、再生に戻ります。

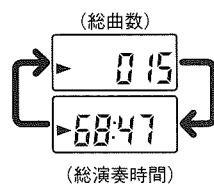
4. 停止する/再生を終了する

本体……STOP/CLEAR ボタンを押す

リモコン……PLAY/PAUSE

STOP

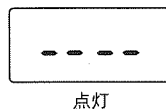
ボタンを 2 秒以上押す



- ディスプレイに総曲数と総演奏時間が交互に表示されます。
- STOP/CLEAR ボタン等で停止状態になっていると、もう一度 STOP/CLEAR ボタンを押すと電源が切れます。
- 演奏 (再生) が終わってから何も操作せずに約 2 分が経過すると、節電のため自動的に電源が切れます。

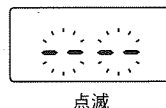
ディスプレイ表示について

ディスプレイに以下のように表示されたら…



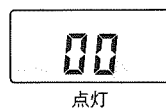
MDが入っていないか、TOCが読み取れなかったとき

➡ 録音済み MD を入れてください。



MD がブランク (録音されていない) である

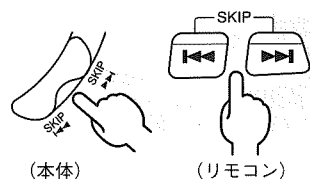
➡ 録音済み MD を入れてください。



電源が入っていて MD ドアが開いているとき

➡ 録音済み MD を入れて MD ドアを閉めてください。TOC を読み取り、総曲数と総演奏時間を交互に表示します。PLAY/PAUSE ボタンを押すと 1 曲目から再生を始めます。

好みの曲から聴く (飛び越し選曲)



- 通常再生なら 1 曲目から再生しますが、例えば 5 曲目を聴きたい (飛び越し選曲したい) ときは、現在 1 曲目再生中なら▶▶▶ ボタンを 4 回押します。
- ▶▶▶ ボタンを押した数だけ飛び越します。
- ◀◀◀ ボタンを押すと現在再生中の曲の頭に戻り、あとは押した数だけ前の曲に戻ります。

プレイモード

再生中または停止モード中に PLAY MODE ボタンを押すことにより、いろいろな再生方法を選ぶことができます。ボタンを押すたびに右のように切り換わります。



1	1 曲リピート	再生中の曲を繰り返し再生します。
ALL	全曲リピート	MD の全曲を繰り返し再生します。
RANDOM	ランダム再生	MD の全曲の中から、無作為に再生の順番を選択します。(同じ曲は二度再生されません。) - 停止状態で RANDOM を選ぶと、自動的にランダム再生が始まります。 - 再生中に RANDOM にすると、現在再生中の曲が終わってからランダム再生に移ります。

※プログラムのランダム再生はできません。

プログラムメモリーの入力と再生

■好きな曲だけを順番に選んで再生するには

1. 一旦再生状態にして STOP/CLEAR ボタンを押します。
(リモコンの場合は、PLAY/PAUSE, STOP ボタンを2秒以上を押します。)
2. MEMORY/BASS BOOST ボタンを2秒以上押します。
プログラムモードになり、ディスプレイが図のように変わり、MEMORY が点滅します。
3. 好きな曲を順に選びます。(例えばプログラム1に3曲目を選ぶ場合、▶▶ ボタンを3回押します。)
4. MEMORY/BASS BOOST ボタンを押します。③のプログラムはメモリーされました。次にプログラム2に4曲目を入れる場合には③と同様に曲番号を▶▶ ボタンで入力し、MEMORY/BASS BOOST ボタンを押してメモリーします。

5. 上記③④の手順で最大24曲までプログラムできます。

- 最後のメモリーを終えたら、STOP/CLEAR ボタンを押すと、ディスプレイのMEMORY表示が点滅から点灯になり、プログラム設定モードが終了します。PLAY/PAUSE ボタンを押すと、プログラム再生が始まります。
- あるいは、プログラム終了後約2分以内(オートパワーオフしないうちに)にPLAY/PAUSE ボタンを押すとプログラム再生となります。
- 24曲プログラムすると、ディスプレイに“Full”が表示され、これ以上プログラムできないことを知らせます。
- プログラム再生中にPLAY MODE ボタンを押しRANDOMモードにすると“MEMORY”の表示はいったん消えますが、プログラムの内容は保存されています。

■プログラムの内容を確認/変更するには

- ① プログラム再生中に STOP/CLEAR ボタンを押します。
(リモコンの場合は、PLAY/PAUSE, STOP ボタンを2秒以上を押します。)
- ② MEMORY/BASS BOOST ボタンを約2秒以上押します。ディスプレイがプログラムモードに変わります。MEMORY/BASS BOOST ボタンを押すたびに、プログラム2、プログラム3……と順に表示されます。
- ③ プログラムの内容を変更したいときは、MEMORY/BASS BOOST ボタンを押し、変更したいプログラム番号を表示させます。次に▶▶◀◀で曲番号を選択し、MEMORY/BASS BOOST ボタンを押すと修正したプログラムがメモリーされ、変更完了となります。

■プログラムを解除する

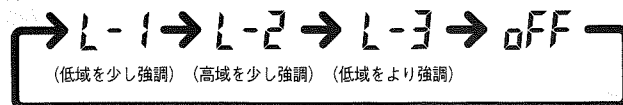
- STOP/CLEAR ボタンを2回押す、またはOPENつまみでMDドアを開けるとプログラムの内容は消去されます。
- 電池の入替え、または電源が切れると、(オートパワーオフを含む)プログラムの内容は消去されます。

BASS BOOST (バスブースト)

より豊かで迫力のある重低音を楽しみたいときは、MEMORY/BASS BOOST ボタンでバスブースト機能をご活用ください。

- 再生中または停止中にMEMORY/BASS BOOST ボタンを軽く押します。

押すたびに、



と切り換わります。OFF以外のときはディスプレイに“BASS”が表示されます。お好みに応じて選んでください。

耐振モード

本機は耐振モードとしてSP-1、SP-2の2通りを備えています。操作方法およびモードレベルの選択は以下に行ってください。

1. 停止状態でPLAY MODE ボタンを2秒以上押します。ディスプレイに“SP-1”が表示され、耐振モードSP-1が設定され、約3秒後に表示が消えます。
2. SP-2に設定したいときは、さらにPLAY MODE ボタンを2秒以上押します。ディスプレイに“SP-2”が表示され、耐振モードSP-2が設定され、約3秒後に表示が消えます。
3. SP-2の状態からSP-1に戻すには、停止状態でPLAY MODE ボタンを2秒以上押します。ディスプレイにSP-1が表示され、耐振モードSP-1が設定され、約3秒後に表示が消えます。

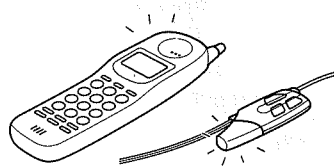
モード設定の目安

- SP-1: 通常の場合、この設定でお使いください。
- SP-2: 振動が大きく、音飛びが気になるとき。

各モード保持機能

電源が切れた時点でのBASS BOOST、ボリューム、耐振モードの設定はその状態でメモリーされています。

携帯電話着信機能について 800 MHz対応



本機に付属されているリモコンには本機の電源が入っている時に、携帯電話の着信・発信・通話中にリモコンのライトカバーが赤く点滅する便利な機能がっています。なお、ご使用にあたっては次の注意事項を十分ご確認ください。

ご注意

1. リモコンが本体に正しく接続され、本体の電源が入っている状態でご使用ください。
2. 携帯電話はリモコンから40センチ以内に置いてください。
次の様な場合は着信してもライトカバーが点滅しないことがあります。
 - ・リモコンと携帯電話の置き場所が離れている。
 - ・リモコンと携帯電話の間に信号の遮蔽物(人体・金属・カバンなど)がある場合。(例えばリモコンを胸ポケットの近くに付け、携帯電話を後のポケットや肩にしまったデイバッグの中に入れた場合などは、人体が遮蔽物となります。)
3. PHS でのご使用はお勧めできません。
4. 次のような場合、リモコンのライトカバーが点滅することがあります。
 - ・PHSの公衆基地局(アンテナ)の近くで本機を使用した場合。(地下街や地下鉄の駅、デパートなど)
 - ・すぐ近くで携帯電話を使っていたり、すぐ近くの人の携帯電話が着信した場合(混雑した場所など)。
 - ・電子機器(PHS、電子レンジ、コードレス電話、トランシーバーなど)が近くで使われているとき。

※ お使いになる前に、あらかじめ電話をかけて必ず試してみてください。

本機のお手入れ

- 汚れたときは乾いた柔らかい布でふいてください。変色、変質のおそれがありますので、ベンジンやシンナーなどの薬品は使わないでください。
- 汚れがひどいときは、布に少し水を含ませてふき、その後乾いた布でからぶきしてください。
- ヘッドホン付きリモコンのプラグは常にきれいにしておいてください。汚れると雑音の原因になるばかりか、リモコンが動作しなくなることがあります。

結露についてのご注意

- 本機を冷えきった状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりしますと、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなることがあります。このような場合には、1時間ほど放置するか、徐々に室温を上げてから使用してください。

MDの取扱について

- シャッターを手で開けて、MDに直接触れないでください。故障の原因になるおそれがあります。
- MDカートリッジに付着したゴミやホコリは乾いた布で拭き取ってください。
- MDを直射日光の当たる場所や、夏場の自動車の中など、温度の高いところや湿度の高いところには置かないでください。
- MDカートリッジの中に砂やホコリが入るおそれのある場所に放置しないでください。
- MDにラベルを貼るときは所定の位置に正しく貼ってください。ラベルがうまく貼れなかったときは重ねて貼らずに、ていねいに剥がしてから貼り直してください。ラベルの貼り方が悪いと、MDが内部につまって取り出せなくなるおそれがあります。

故障と思われるまゝに

症 状	原 因	処 置
操作ボタンを押しても動作しない。	● 電池切れ。 ● 結露している。 ● ACアダプターがはずれている。 ● HOLDスイッチがオンの位置になっている。	● アルカリ乾電池を交換する。 ● 充電式ニッケル水素蓄電池を充電する。 ● 約1時間たってから使用する。 ● 正しく接続する。 ● HOLDスイッチをオフに位置に切り替える。
ヘッドホンから音が出ない。	● ヘッドホンの接続が不完全。 ● 本体／リモコンの音量が下がっている。	● ヘッドホンの端子にしっかり接続する。 ● 本体／リモコンの音量を調節する。
音がとぶ、または、音がとぎれる。	● 振動が大きいところに置いている。	● 振動の少ないところに置いてください。
雑音がする。	● ヘッドホンプラグが汚れている。 ● ヘッドホンの接続が不完全。	● クリーニングしてください。 ● ヘッドホンの端子にしっかり接続する。
充電できない。	● 充電電池が⊕ ⊖ 逆に入っている。 ● 充電電池または、本体の端子が汚れている。 ● 指定以外の電池が入っている。 ● ACアダプターがはずれている。	● 正しく入れ直す。 ● 充電電池および本体の端子をクリーニングしてください。 ● 指定の充電電池（充電式ニッケル水素蓄電池 NP-H3A13）と入れかえる。 ● ACアダプターを正しく接続する。

カシオお客様ご相談窓口

- 製品の機能、操作等に関するご質問に、お電話でお答えいたします。
「東日本お客様相談室」（東京） ☎03-5334-4828
「西日本お客様相談室」（大阪） ☎06-362-4828
<全国アクセスポイント>
各アクセスポイントに電話を掛けますと、「東日本お客様相談室」（東京）、または「西日本お客様相談室」（大阪）に転送されます。アクセスポイントまでの電話料金がお客様のご負担となります。
- | | | | |
|-----|---------------|----|---------------|
| 札幌 | ☎011-832-4828 | 広島 | ☎082-239-4828 |
| 仙台 | ☎022-292-1831 | 高松 | ☎087-862-5216 |
| 名古屋 | ☎052-930-6521 | 福岡 | ☎092-415-6971 |
| 金沢 | ☎076-224-0073 | | |
- 受付時間 月曜日～金曜日 AM 9:00～12:00 PM 1:00～5:30
（土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く。）

保証・アフターサービスについて

- 保証書はよくお読みください。
保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書に記載されています。
- 修理を依頼されるときは
まず、もう一度取扱説明書にしたがって正しく操作していただき、直らないときには次の処置をしてください。
- 保証期間中は
保証書の規定にしたがってお買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションが修理をさせていただきます。
・保証書に「持込修理」と記載されているものは、製品に保証書を添えてご持参またはご送付ください。
・保証書に「出張修理」と記載されているものは、お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションまでご連絡ください。
- 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションまでご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。
- あらかじめご了承ください
● 「修理のとき一部代替品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。また、特別注文された商品の修理ではケースなどをカシオ純正部品と交換させていただくことがあります。
- 仕様が日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。修理品は日本まで移動の上、日本国内のカシオテクノ・サービスステーションにご依頼ください。
- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、生産終了後6年です。この期間は通産省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために不可欠な部品のことです。
- アフターサービスなどについておわかりにならないときは
● お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ・サービスステーションにお問い合わせください。

カシオテクノ・サービスステーション

- 製品の故障、修理等のアフターサービスについては、お買い上げの販売店、または下記のサービスステーションにお問い合わせください。
- カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

北海道

札幌 ☎011-842-1231
〒003-0805 札幌市白石区菊水五条1-19-5

北 陸

金沢 ☎076-224-0061
〒920-0064 金沢市南新保町ト52

東 北

仙台 ☎022-256-8822
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-1-35
盛岡 ☎019-646-3393
〒020-0125 盛岡市上堂2-3-6

東 海

静岡 ☎054-281-8085
〒422-8056 静岡市津島町16-23
名古屋 ☎052-936-4601
〒461-0004 名古屋市中区葵3-22-5

近 畿

京都 ☎075-351-1161
〒600-8332 京都市下京区五条通り堀川東入ル
大阪 ☎06-352-7111
〒530-0041 大阪市北区天神橋6-3-16
神戸 ☎078-392-2145
〒650-0032 神戸市中央区伊藤町119

中 国

岡山 ☎086-244-3404
〒700-0926 岡山市西古松西町9-1
広島 ☎082-230-5900
〒733-0001 広島市西区大芝2-14-10

四 国

高松 ☎087-837-7641
〒760-0078 高松市今里町2-21

九 州

福岡 ☎092-411-2939
〒812-0007 福岡市博多区東比恵2-16-23
熊本 ☎096-367-0614
〒862-0911 熊本市健軍1-38-7
鹿児島 ☎099-256-3573
〒890-0065 鹿児島市都元1-1-3

関 東

水戸 ☎029-228-3155
〒310-0803 水戸市城南3-10-17
宇都宮 ☎028-623-5588
〒320-0053 宇都宮市戸祭町3009-8
高崎 ☎0273-22-9555
〒370-0831 高崎市新町67-1
埼玉 ☎048-666-8567
〒331-0043 大宮市大成町4-8-3
千葉 ☎043-243-1087
〒260-0022 千葉市中央区神明町13-4
新宿 ☎03-3227-6751
〒160-0023 新宿区西新宿7-2-25
秋葉原 ☎03-5820-9871
〒101-0025 千代田区神田佐久間町2-15
多摩 ☎042-523-3990
〒190-0012 立川市曙町1-22-17
横浜 ☎045-211-0811
〒231-0006 横浜市中区南仲通3-26

信 越

信越 ☎025-287-1151
〒950-0925 新潟市弁天橋通り3-9-12

※住所・電話番号などは変更になることがあります。あらかじめご了承ください。